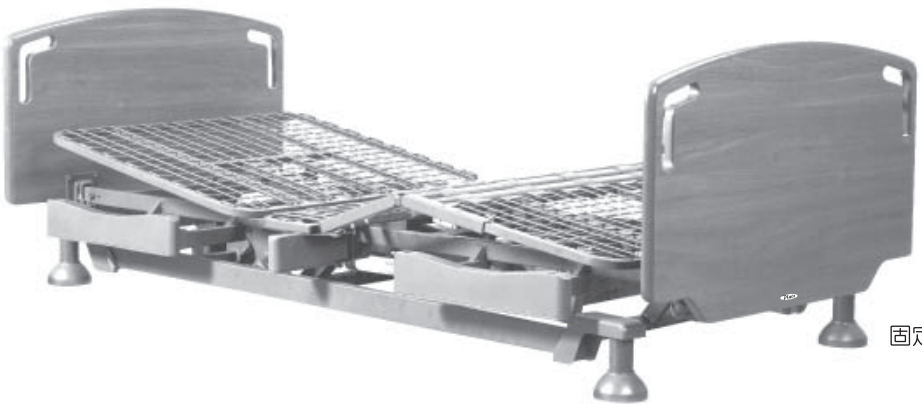
Platz プラッツ

取扱説明書

Ultilet アルティレット

施設用低床電動ベッド

	固定脚仕様	キャスター仕様
（背上げ1モーターベッド）	PKB-AS1FA	PKB-AS1FAC
（2モーターベッド）	PKB-AS2FA	PKB-AS2FAC
（3モーターベッド）	PKB-AS3FA	PKB-AS3FAC



固定脚仕様

キャスター仕様

この度は、施設用電動ベッド「アルティレット」をお買上げいただき、誠にありがとうございます。
この「取扱説明書」には、ベッドを安全にお使いいただくための注意事項と使用方法などを記載しています。

●組み立て及びご使用の前に必ずお読みいただき、正しくご使用いただきますようお願い致します。
●介護が必要な方がお使いになる場合は、介護する方もこの取扱説明書を必ずお読み下さい。
●この取扱説明書はお読みになった後も、大切に保管して下さい。
●製品を他の人に譲渡される場合は、この取扱説明書も一緒にお渡し下さい。
●ご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店、または弊社までお問い合わせ下さい。

株式会社プラッツ

もくじ　　ページ

○安全にご使用いただくために …… 2～5
○移動について …… 6
○器具のお手入れ・点検 …… 6
○ベッドの設置について …… 7
○開梱と部品の確認 …… 8～10
○各部の名称 …… 11
○ベッドの組み立て方
・ベースフレームとセンターフレームの組み立て… 12～14
・ひざ・脚ボトムの取り付け …… 15
・背ボトムの取り付け …… 15
・ヘッド、フットボードの取り付け …… 16
・電源コードの取り回し …… 16
○背ひざ連結バーの切り替え方 …… 17
○手元スイッチの使い方 …… 18～19
○ライジングモーションについて …… 20
○フィッティングバーの設定 …… 21
○ベッドの分解方法 …… 22～25
○故障について …… 26
○保証とアフターサービス …… 27
○商品の仕様
・(PKB-AS1FA・PKB-AS1FAC)…… 28
・(PKB-AS2FA・PKB-AS2FAC)…… 29
・(PKB-AS3FA・PKB-AS3FAC)…… 30

使用目的

●アルティレットは、施設での介護を行うことを目的として作られたベッドです。

商品の特徴

●1 つのボタン操作でライジングモーションとバックオフ機能の実現
(PKB-AS1FA・PKB-AS1FAC・PKB-AS2FA・PKB-AS2FAC のみ)
●利用者に合わせた、ひざ部のフィッティングが可能
●低床 25 ㎝から 63 ㎝の床面高さ
(PKB-AS2FA・PKB-AS2FAC・PKB-AS3FA・PKB-AS3FAC のみ)

安全にご使用いただくためために　（必ずお守り下さい）

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、ご利用者や他の人々への危害や財産への阻害を未然に防止する為に、色々な絵表示をしております。下記をよくお読み頂き、内容をよく理解してから正しくお使い下さい。

⚠ 警告	この表示の欄は、生命に関わる怪我、または重傷を負う可能性が想定される内容を記載しています。
⚠ 注意	この表示の欄は、傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容をしめしています。

■絵表示の例

禁止　この記号は、してはいけない「禁止」の内容です。

注　この記号は、気をつけて頂きたい「注意喚起」の内容です。

⚠ 警告

禁止

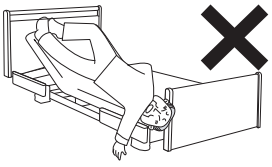
ご自身での操作が困難な方がベッドを使われる場合、付添いの方が手元スイッチの操作をして下さい。誤った操作は、怪我や事故の原因となります。

・ご家族に小さなお子様がいる場合、ベッドを使用しない場合は電源プラグを抜いて下さい。ベッドで遊んで事故や怪我を起こす恐れがあります。

禁止

ベッドにうつ伏せで寝た状態や頭脚逆方向で寝た状態でのご使用はしないで下さい。

・背骨を痛めるなど怪我や事故の原因になります。



禁止

モーターの長時間連続使用（5 分以上）はしないで下さい。

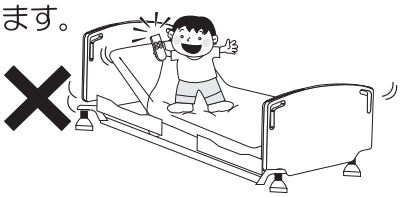
・加熱により、温度ヒューズが働き動かなります。

・動かなくなったら販売店にお問合せ下さい。この場合は修理費が発生します。

禁止

ベッドに立った状態で手元スイッチの操作をしないで下さい。

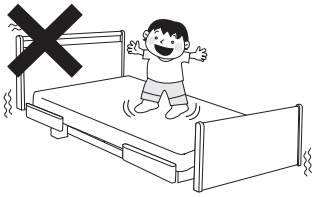
・転倒などにより怪我や事故の原因になります。



禁止

背や脚ボトムを上げた状態で、「ボトムの上に座る」「ボトムの上で飛び跳ねる」「ボトムに飛び乗る」などの行為は絶対にしないで下さい。

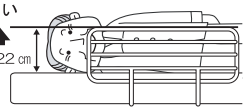
・怪我や事故の原因になります。



禁止

体位変換（寝返り等）の際に転落の危険性がありますので、マット面からレールの上まで 22 ㎝以上を確保して下さい。

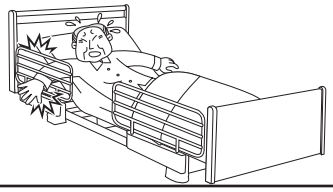
・怪我や事故の原因になります。



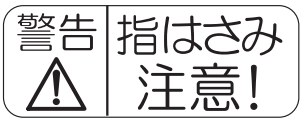
⚠警告

注 ご使用になられる前に、各部のビス･ボルトが完全に固定されているか、ご確認下さい。
●ビス・ボルトがゆるんでいると、ご使用中にパーツが外れたりすることも考えれら
れ事故の原因になります。

禁止 **サイドレールを取り付けてご使用の際に、体の一部（頭、腕、脚）をサイドレールから出した状態で、背・ひざ上げ操作しないで下さい。**
・骨折など、怪我をする原因になります。

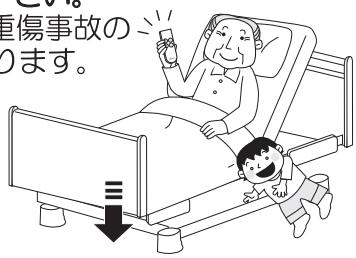


禁止 **本体の「指はさみ注意」シールを貼ってある周囲に手をおかないで下さい。**
・骨折など怪我の原因になります。

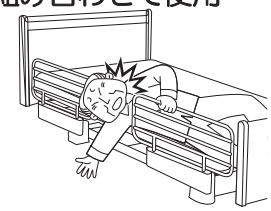


禁止 **各部の操作をする場合、フレームとボトムの間に手や指を入れないで下さい。**
・骨折など事故の原因になります。

禁止 **ベッドの下にもぐり込んだり、手や足を入れないで下さい。**
・骨折など重傷事故の原因になります。



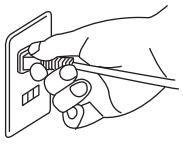
禁止 **他社製のサイドレール、ベッド用グリップや、この取扱説明書で指定した周辺機器以外の組み合わせで使用しないで下さい。**
・危険な隙間が発生し、腕や首、頭を挟むなど重大事故の原因になります。



禁止 **電源プラグは濡れた手で触らないで下さい。**
・感電する恐れがあります。

禁止 **濡れた手で手元スイッチ操作をしないで下さい。**
水などの液体で、手元スイッチや駆動部をぬらさないで下さい。
・ショートして故障、火災や感電の恐れがあります。
・誤作動の原因になります。

禁止 **電源プラグを抜く時は必ずプラグ部を持って抜いて下さい。**
・断線・接触不良により、火災の原因、故障の原因になります。



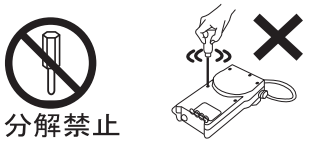
禁止 **このベッドは非防水です。屋外では使用できません。**
・火災、感電の原因になります。
・尿など水分がモーター、手元スイッチにかかった場合は、電源プラグを抜き使用せず、販売店にご相談下さい。

禁止 **洪水や火災などで被災したベッドは電源プラグを抜き、使用前に販売店に点検を依頼して下さい。**
・電気部品のショートによる火災の原因となります。
・破損部品があると思わぬ怪我をする恐れがあります。

⚠警告

禁 止

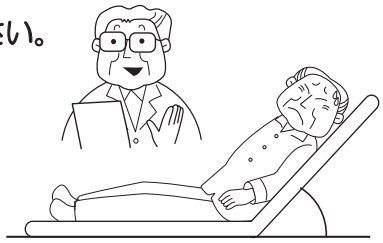
分解・改造はしないで下さい。
・故障や感電の原因になります。



注

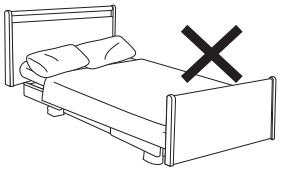
治療中の方やペースメーカー使用の方は医師に相談して下さい。

・ベッドの操作が、症状を悪化させる可能性があります。
・医師、看護師の指導に従って下さい。
・背脚の角度によっては床ずれなどの症状を悪化させる事があります。



注

このベッドは一人専用のベッドです。ベッドを二人以上でご使用にならないで下さい。
リハビリを行う際、勢いをつけ過度に荷重をかけたりしないで下さい。

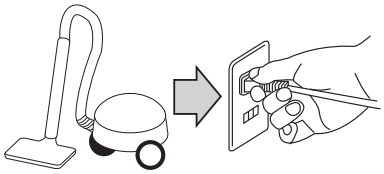


禁 止

本体に貼ってあるシールは剥がさないで下さい。お客様を危険から守るための物や故障時に素早い対応をする為の物です。
・ロット番号から詳細仕様が分かり、的確な対応が可能になります。

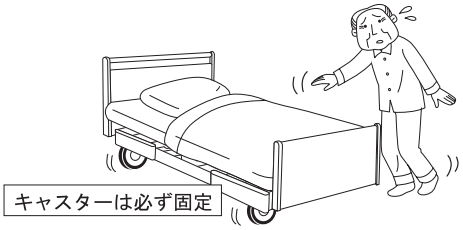
禁 止

掃除・点検などでベッド下に入る場合は必ず電源プラグを抜いて下さい。
・誤操作によりベッドに挟まれ重傷事故の恐れがあります。



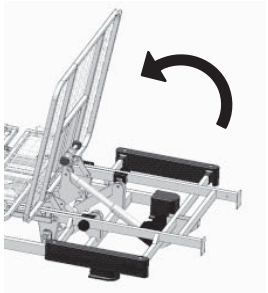
禁 止

キャスターを付けた場合、ロックを解除した状態で放置しないで下さい。
掃除の際など移動した後は必ずロックして下さい。
・ベッドからの乗り降りの際、ベッドが移動し転倒の危険性があります。
・ベッドが壁にぶつかり破損することがあります。



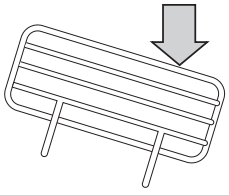
注

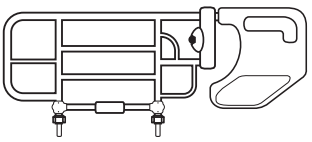
背ボトムを 90 度以上、動かさないで下さい。ローラーが外れたり、ローラーガイドが変形する事があります。



禁 止

サイドレールの端に体重を掛けないで下さい。
・傾いて転倒する恐れがあります。
・過度の荷重をかけると破損する可能性がありますので、立ち上がりに不安のある方は、このベッド指定の「ベッド用グリップ PZR-K950B」をご利用下さい。





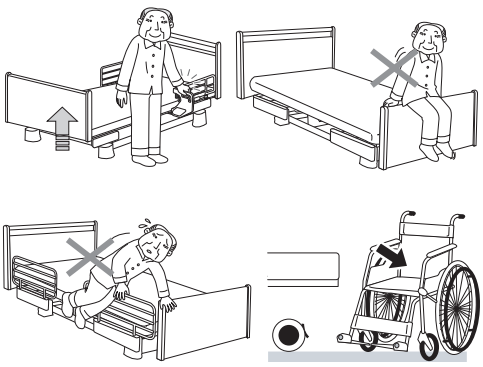
PZR-K950B

⚠ 警告

禁 止

ベッドからの乗り降りの際の転倒事故が多発しています。必ず下記の事を守ってご使用下さい。

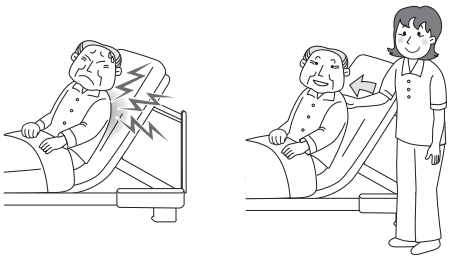
・ベッド横から乗り降りして下さい。
・サイドレールをまたいだり、ヘッド / フットボードをまたいだりしないで下さい。
・睡眠薬を服用の際は、医師から指示された時間内にベッドから立ち上がることはしないで下さい。
・車いすへの移乗の際は、ベッド、車いすのキャスターがロックされているか確認して、乗り降りして下さい。



禁 止

介護者の方へ
背ボトムを上げると寝ている人の背中に加圧が生じ放置すると呼吸困難にもなります。これはどのベッドでも構造上避けることができない現象です。これを解消するために図の様に背とマットの間に手を入れて背を起こし、圧を解除してあげて下さい。

・解除しないと腰痛、床ずれが発生したり、場合により呼吸困難にもなります。



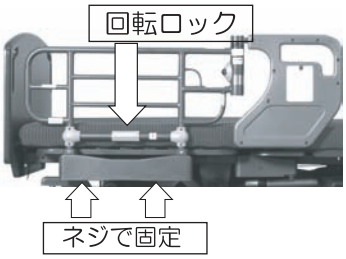
禁 止

サイドテーブルを使用するときは、図のように体重をかけると転倒する恐れがあります。

禁 止

ベッド用グリップ（PZR-K950B）を使用される場合、回転ロックとベッド下からのネジでしっかりと固定されているか定期的に確認して下さい。

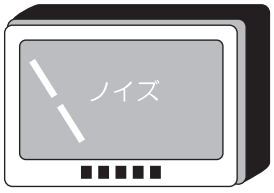
・転倒し怪我や骨折を起こす恐れがあります。
・ネジが取れて無くなった場合、販売店にお問合せ下さい。



⚠ 注意

注

モーター作動中にテレビ等にノイズが発生することがございます。予めご了承下さい。

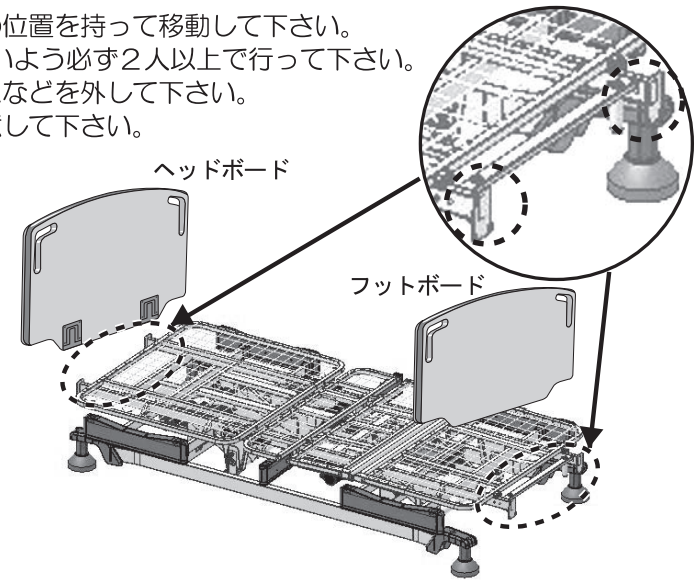


注

温熱治療具などベッドの上で電子治療器を使用される場合は電源プラグを抜いて下さい。

移動について

●組み立てが終わった状態で移動する場合、下図の位置を持って移動して下さい。
●ベッドは約100kgあります。腰や背中を痛めないよう必ず２人以上で行って下さい。
●ヘッドフットボード、サイドレール、マットレスなどを外して下さい。
●電源プラグを外し、手元スイッチケーブルに注意して下さい。
●人が乗った状態で、移動を行わないで下さい。
●移動する前にロックピンが確実にはまっている事を、必ず確認して下さい。
（14 ページ 2-4 参照） ※怪我、事故の原因になる事があります。
●ヘッドボード・フットボードを外して必ず２人以上で行って下さい。
●分解して移乗する場合は、設置した販売店へご相談下さい。
＊組み立て方法を間違うと事故や怪我の原因となり、非常に危険です。



器具のお手入れ・点検

●ベッド本体について

○お手入れ

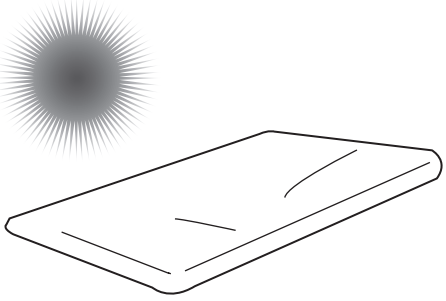
●本体のお手入れは、乾いた柔らかい布で拭いて下さい。
＊著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤をご使用して下さい。
＊製品に水を散らしたり、ベンジン・シンナー・オイル類・粉末洗剤などで磨いたり、殺虫剤を撒いたりしないで下さい。故障・ひび割れ・サビや感電、火災の危険があります。
●ベッドの下を掃除される際は電源プラグを抜いて下さい。
●ベッドを踏み台代わりに使用しないで下さい。
●ベッドの下は非常に埃が溜まりやすくなっています。こまめにお掃除して下さい。
●電動モーター周辺の駆動部は、時々ハケやブラシで掃除して下さい。
またその時モーター、手元スイッチコードが接続されているかご確認下さい。
●コンセントの根元を樹脂で覆っており発火予防をしておりますが埃がたまらないようこまめにお掃除して下さい。

○点検

●点検前に電源プラグを抜いて下さい。
●各部分のビス / ボルト・ナットが緩んでいませんか？
●ボードやサイドパネルにガタツキがありませんか？
●電動モーター、手元スイッチコードが正常に装着されていますか？
●コード類にキズ等がありませんか？
●誤作動、異音がありませんか？

●マットレスについて

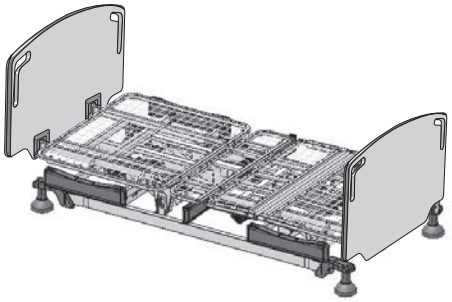
＊定期的に陰干しにして湿気を取って下さい。
その際に、カバーを外し洗濯して下さい。洗濯により多少カバーが縮む事があります。
＊カビやダニの発生は、健康に悪影響を及ぼします。
＊詳しくはマットレスの取扱説明書に従って下さい。



ベッドの設置・組み立て・分解は販売店もしくは弊社指定の業者にお任せ下さい。

ベッドの設置について

必ず丈夫で水平な床に設置して下さい。



ベッドの重量（マットレスや周辺機器を含む）と使用される方の体重が総重量となり約 200 kgの重量となります。
この荷重に十分耐えられる水平な場所へ設置して下さい。
※最大使用者体重：120 kg
フローリングでは滑る事があり危険です。畳の場合は脚部の跡が残ります。ベッド専用のカーペット（PSC-1216SC）をご利用下さい。

おねがい

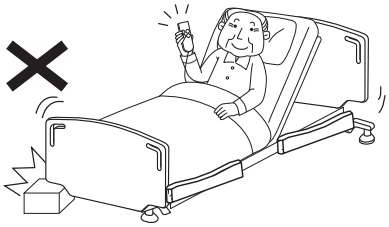
●ベッドの周りは出来るだけ広い空間を確保して下さい。
・療養される方のベッドからの移乗や介護する場合のスペースを充分検討して設置して下さい。

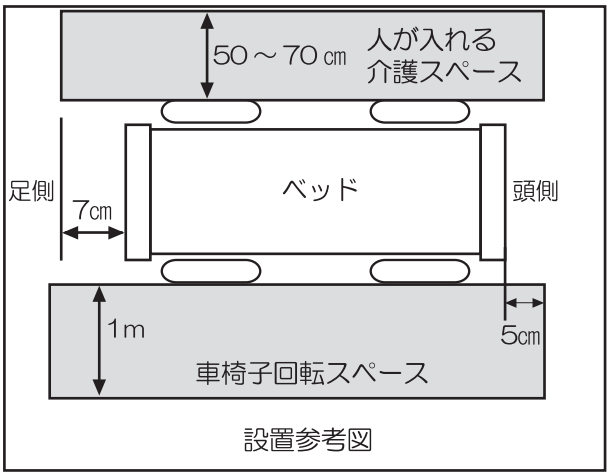
●電源コンセントの位置から 10 ㎝程度離し、昇降時に電源プラグとベッドが接触しないようにして下さい。

●昇降の際にフットボード側に７㎝程度動きますので、物を置かないようにスペースを確保して下さい。

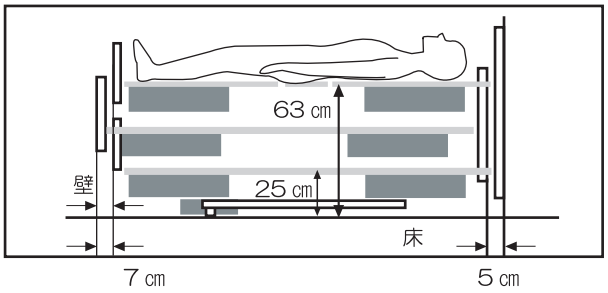
●頭側は壁から５㎝以上のスペースをあけて下さい。

●ベッドの下に物を置かないで下さい。
・昇降時にベッドが破損したり、ベッドが斜めに傾くことがあり危険です。



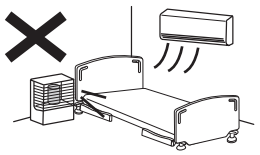


設置参考図



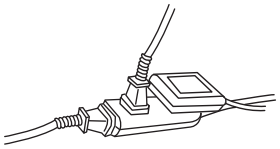
禁止

●ストーブや火気のある物などをベッドの近くに設置しないで下さい。
・機器の変形や火災の原因になり非常に危険です。



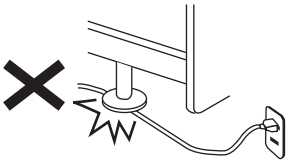
禁止

●配線器具の定格を超える「蛸足配線」や表示された電圧（100V）以外の電圧では使用しないで下さい。
・火災やモーター故障の原因になります。



禁止

●電源コードや手元スイッチのコード等を、引張ったり、はさまないようにして下さい。
・断線が発生し、感電、発火、モーターの故障の原因になります。



開梱と部品の確認

●商品が到着した時点で、下記の部品が全て同梱されているか、
また、破損していないか確認してください。
万一、部品の不足や破損があった場合は、販売店または弊社まで御連絡下さい。

梱包(1/4)　ベースフレーム

背上げ1モーターベッド
PKB-AS1FA（固定脚仕様）
PKB-AS1FAC（キャスター仕様）

■付属品

取扱説明書
（本書）

割りピン×2

保証書

2モーターベッド
PKB-AS2FA（固定脚仕様）
PKB-AS2FAC（キャスター仕様）

3モーターベッド
PKB-AS3FA（固定脚仕様）
PKB-AS3FAC（キャスター仕様）

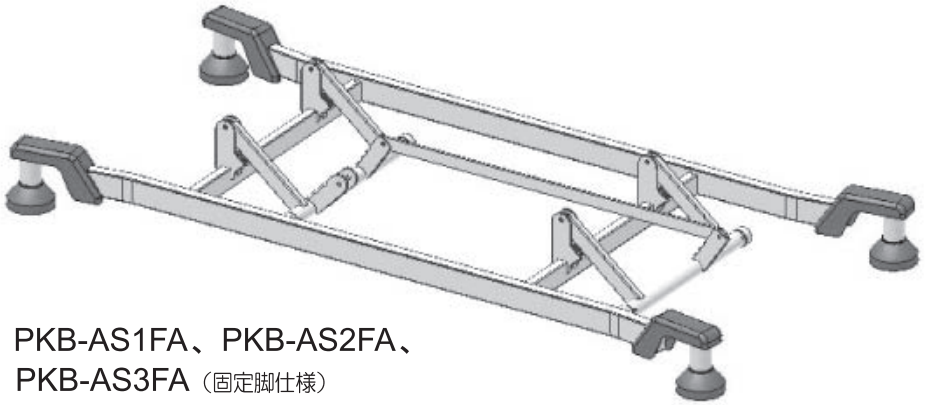
■付属品

取扱説明書（本書）

ピン×1

割りピン×3

保証書



PKB-AS1FA、PKB-AS2FA、
PKB-AS3FA（固定脚仕様）

●ベースフレームへの キャスターの取り付け方

※必ず、ベースフレームのみの状態で取り付けをおこなってください。

キャスター
ストッパー付き：４個

スパナ：１個

キャスター付属の取扱説明書をご参照下さい

①固定脚部一式（支柱部）回して固定脚部一式を取り外してください。

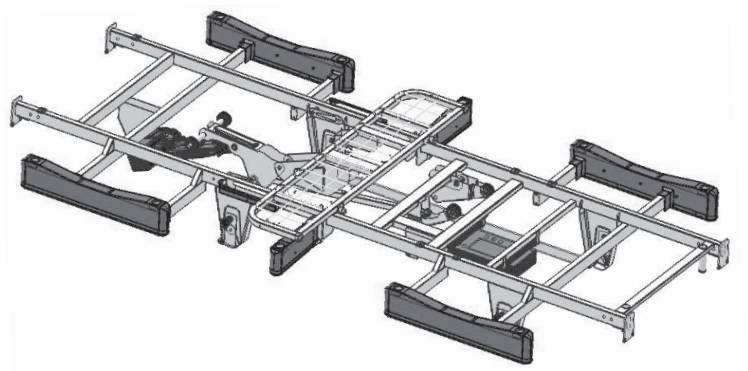
②固定脚一式をベッドから取り外します。

③付属のスパナで固定脚が取り付いていた穴に、キャスターを取り付けてください。

④同様にして、４箇所に取り付けをおこなってください。

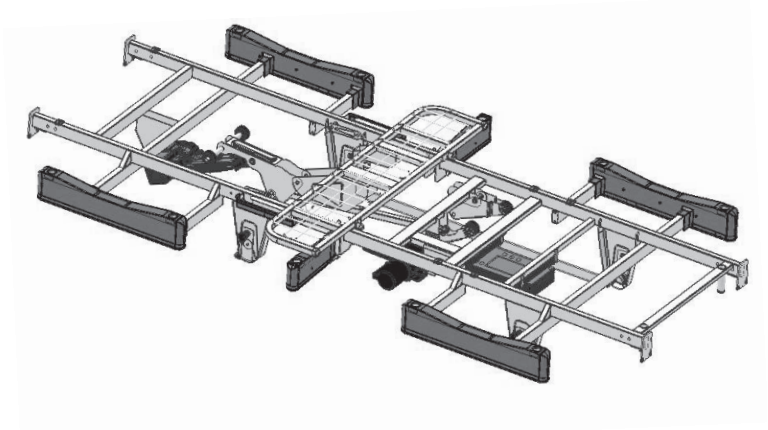
開梱と部品の確認

梱包(2/4) センターフレーム



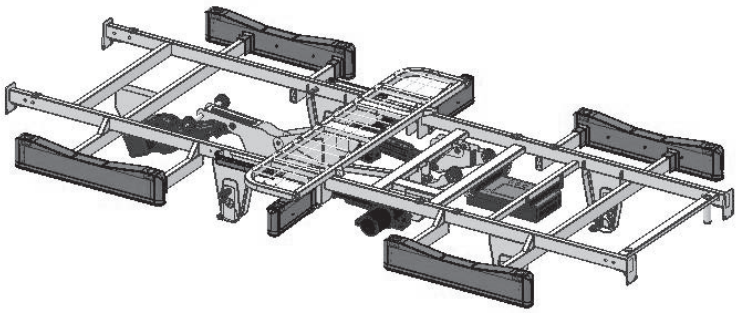
背上げ1モーターベッド
PKB-AS1FA
PKB-AS1FAC

- ○トランス×1
- ○手元スイッチ×1
- ○電源コード×1
- ○背上げモーター×1



2モーターベッド
PKB-AS2FA
PKB-AS2FAC

- ○トランス×1
- ○手元スイッチ×1
- ○電源コード×1
- ○背上げモーター×1
- ○昇降モーター×1



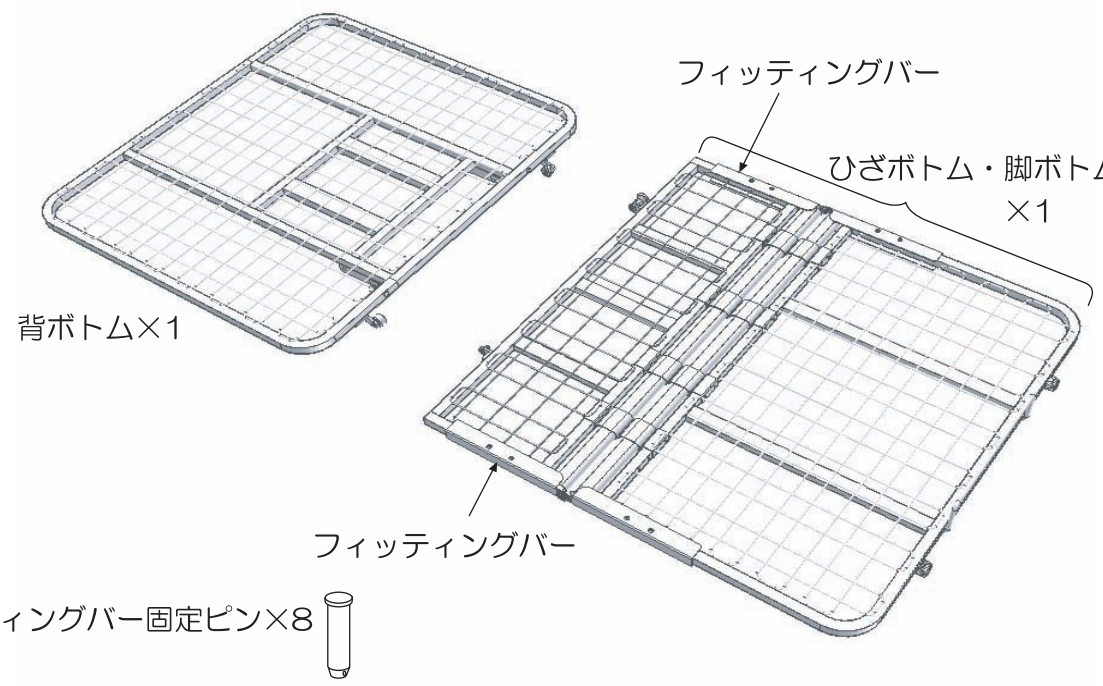
3モーターベッド
PKB-AS3FA
PKB-AS3FAC

- ○トランス×1
- ○手元スイッチ×1
- ○電源コード×1
- ○背上げモーター×1
- ○脚上げモーター×1
- ○昇降モーター×1

開梱と部品の確認

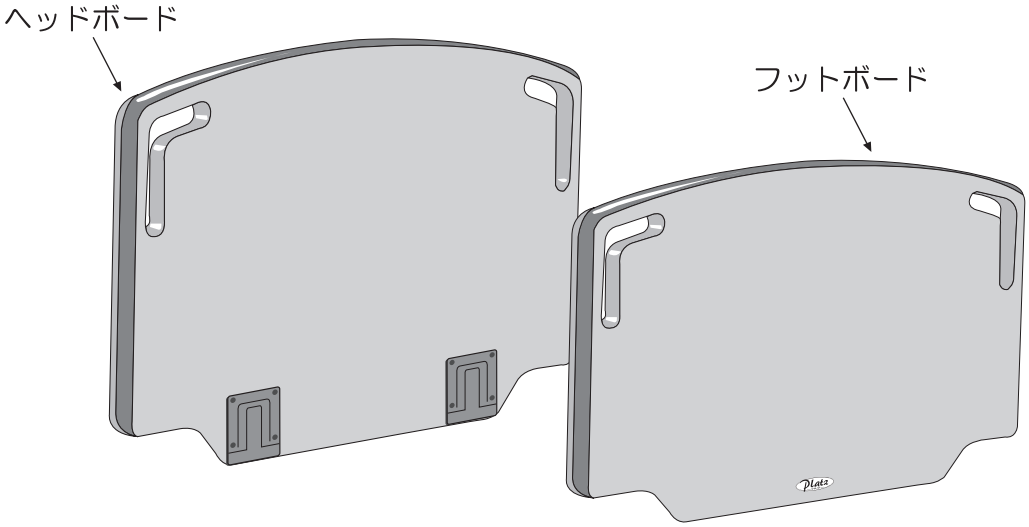
梱包(3/4) **背ボトム、ひざボトム・脚ボトム**

※ひざボトムと脚ボトムは一体で、取り外しは致しません



フィッティングバー固定ピン×8

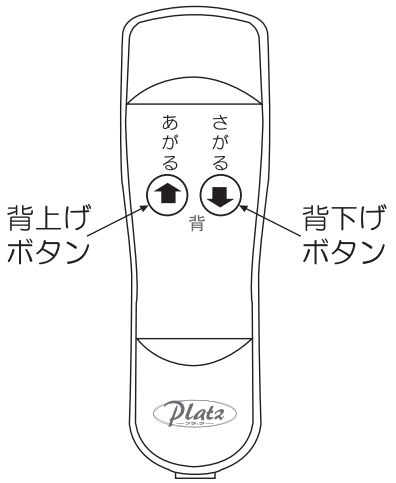
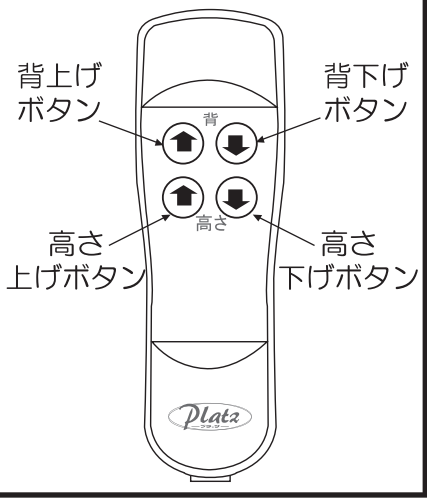
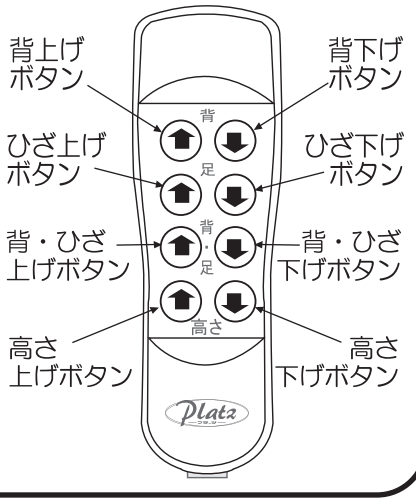
梱包(4/4) **ヘッドボード・フットボード**

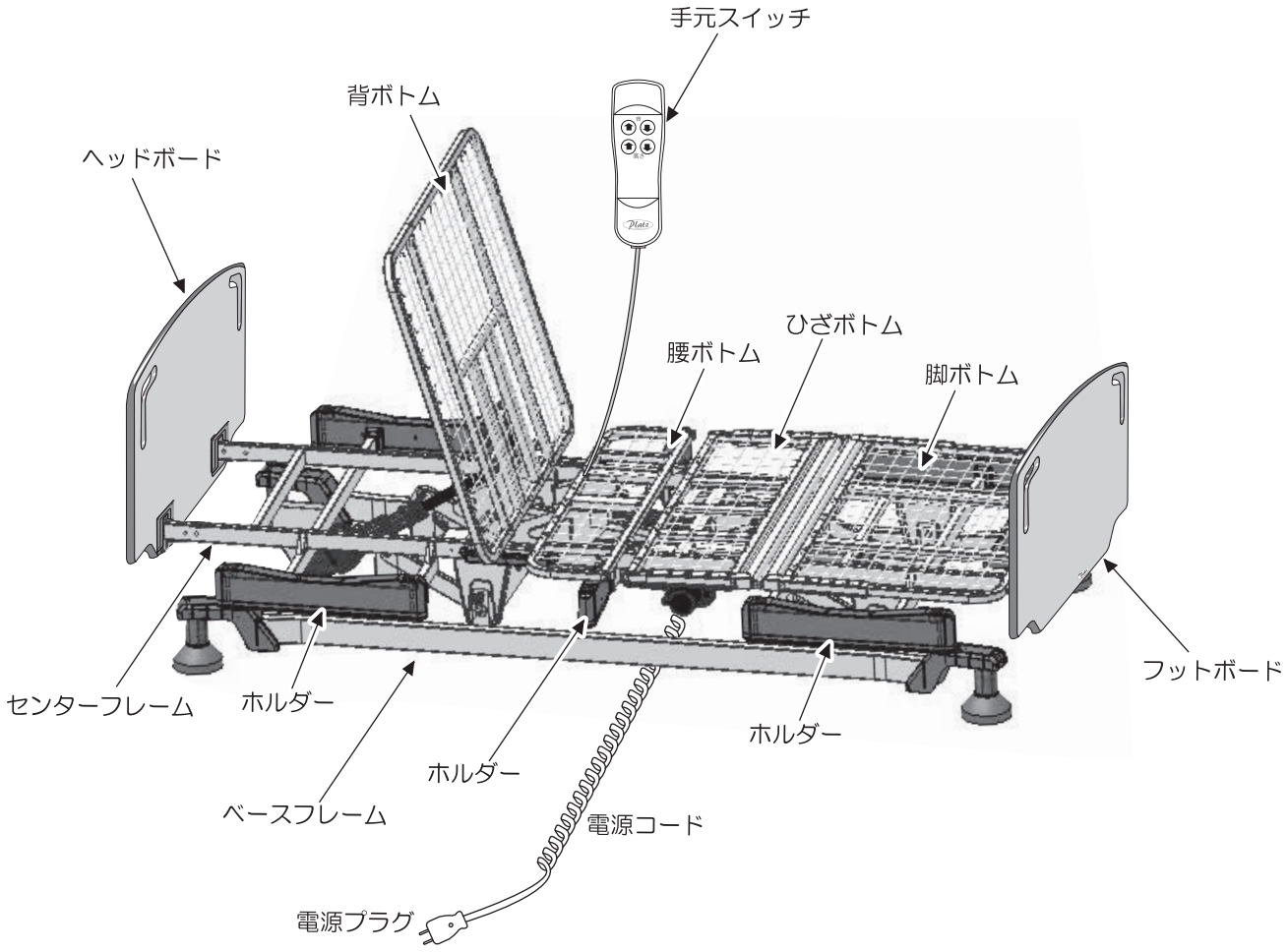


※全高が高い方がヘッドボード（頭側）です

各部の名称

手元スイッチ

背上げ1モーターベッド PKB-AS1FA PKB-AS1FAC	2モーターベッド PKB-AS2FA PKB-AS2FA	3モーターベッド PKB-AS3FA PKB-AS3FAC
		

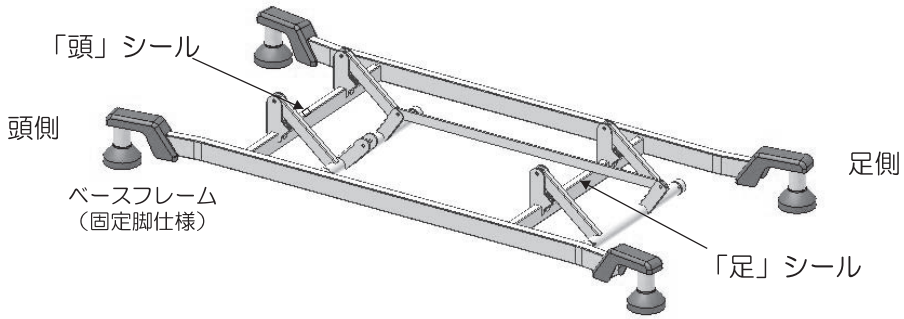


ベースフレームとセンターフレームを組み立てます

⚠ 注意 | 組み立ての際に、手や指を挟まないようにご注意下さい。

1 ベースフレーム

ベースフレームを準備します。頭、足側の位置を確認して下さい。

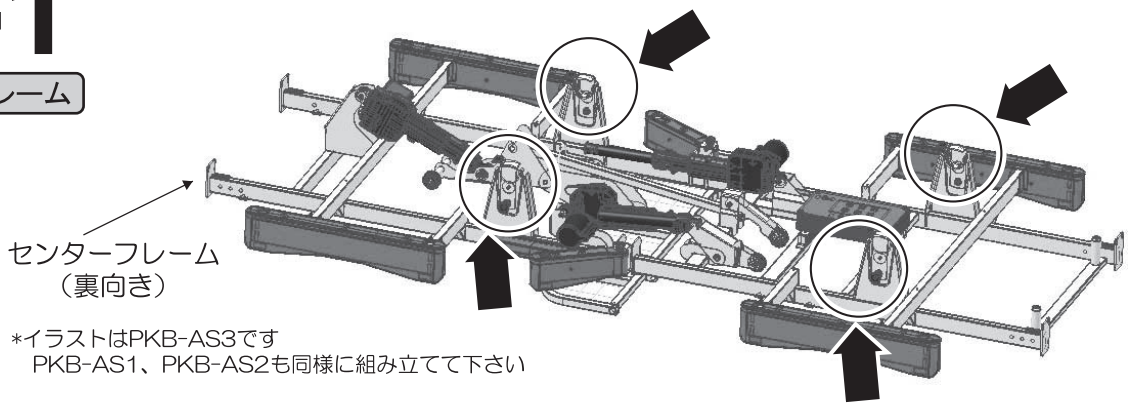


※ 移動用のキャスターPKB-10CK(オプション)を取り付けることが可能です。取り付け方法はキャスターセットに同梱しております取扱説明書をお読み下さい。キャスターを取り付けた場合のPKB-AS2FA 、PKB-AS3FAの床面高さは25㎝～63㎝になります。PKB-AS1FAの床面高さは25㎝です。

※ PKB-AS1FAの床面高さを上げるために7㎝、14㎝の延長脚(オプション)を取り付けることができます。

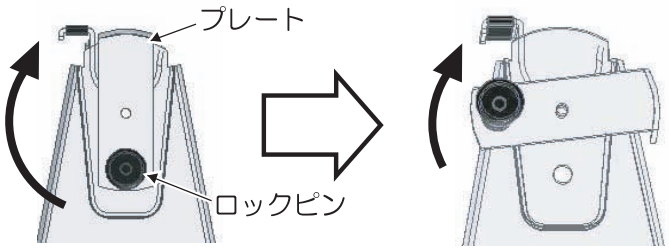
2-1 センターフレーム

センターフレームを準備します。矢印(4箇所)のロックピンを引きながら、プレートを回して下さい。



*イラストはPKB-AS3です
PKB-AS1、PKB-AS2も同様に組み立てて下さい

※ロックピンを手前に引きながら、
プレートを矢印の方向に
回転させて下さい。
なお、反対側は逆回転の方向に
回して下さい。

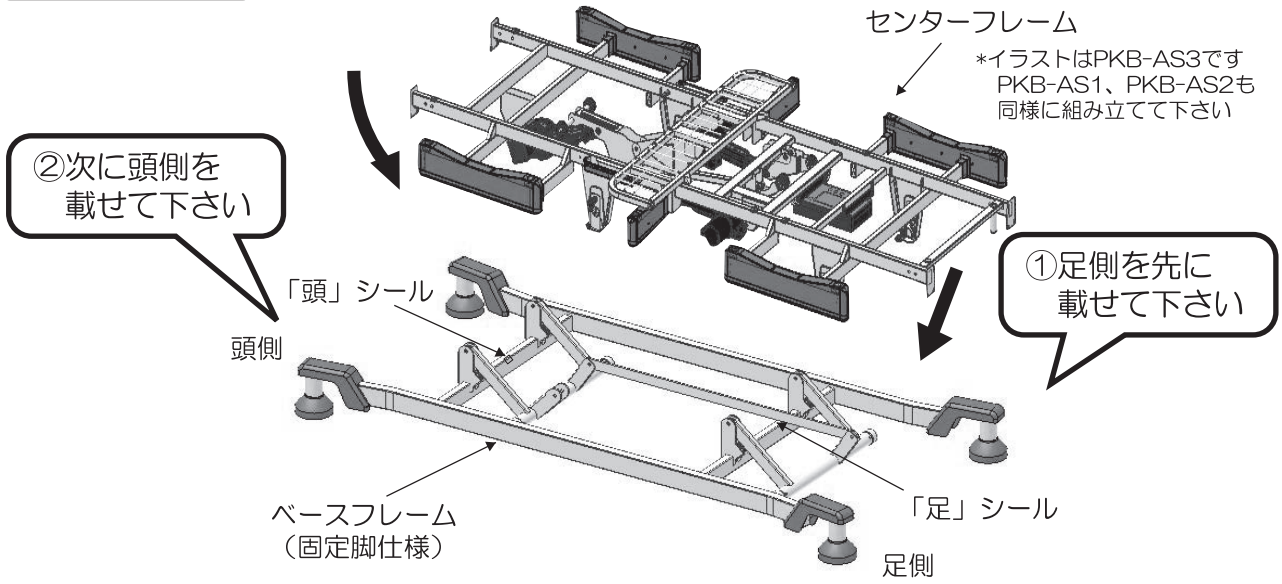


ベースフレームとセンターフレームを組み立てます

2-2

センターフレーム

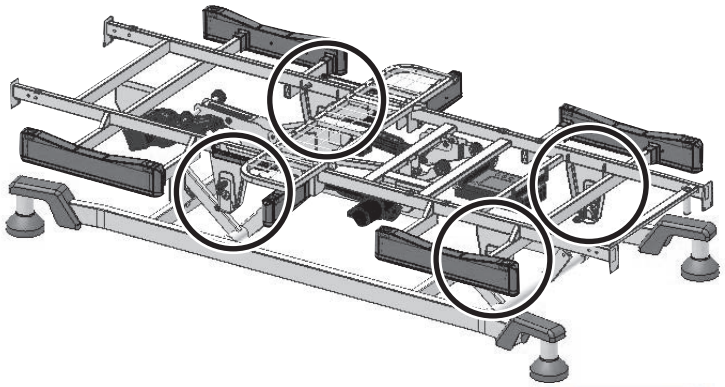
センターフレームを表向きにして、ベースフレームの上に組み付けます。
下図のようにセンターフレームの足側から昇降アームに先に載せ、
次に頭側を昇降アームに載せて下さい。
必ず頭 足シールで向きを確認して下さい。



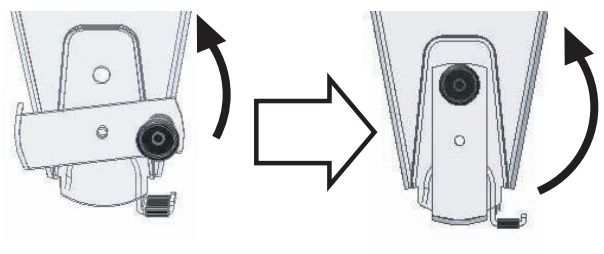
2-3

センターフレーム

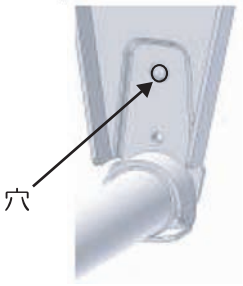
右図4箇所のプレートを回して、ロックピンを穴にはめて下さい。



ロックピンを手前に
引いて下さい。



ロックピンを上に回して
裏面のピンが穴にはまって
いることを確認して下さい。



ベースフレームとセンターフレームを組み立てます

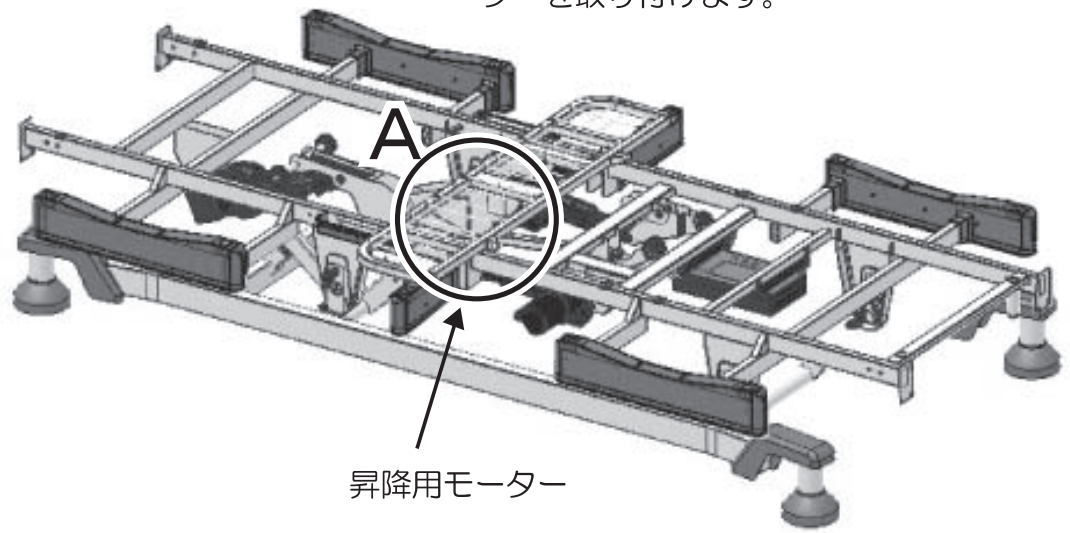
2-4

センターフレーム

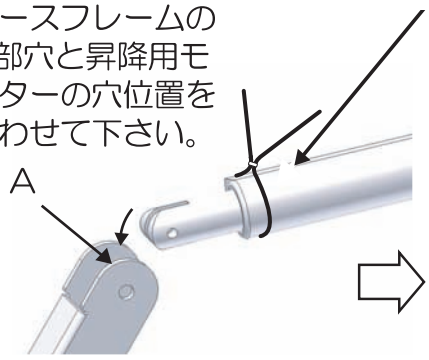
2モーターベッド PKB-AS2FA、PKB-AS2FAC
3モーターベッド PKB-AS3FA、PKB-AS3FAC

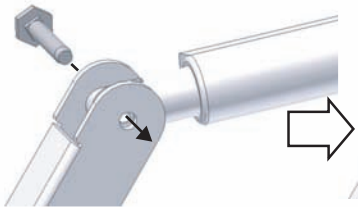
昇降モーターの取り付け

部品パックのピンと割りピンを使用して昇降モーターを取り付けます。

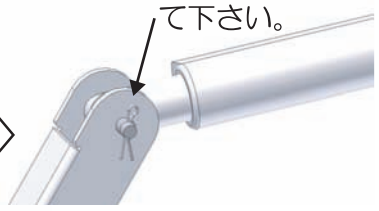


ベースフレームの
A部穴と昇降用モーターの穴位置を合わせて下さい。



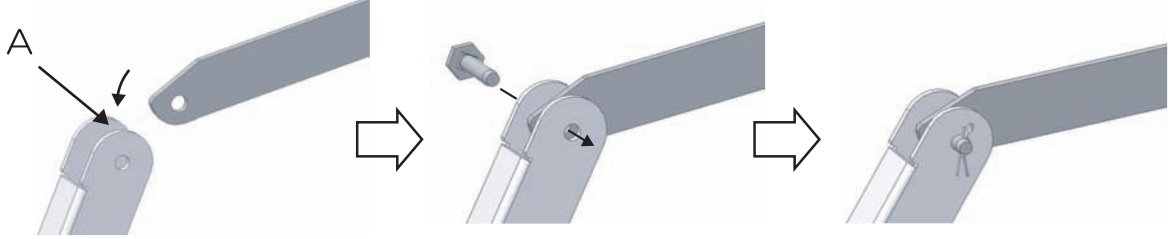


ピンの先端の穴に割りピンを挿入して下さい。
※入りにくい場合はピンの先端を回転させて挿入して下さい。



背上げ1モーターベッド
PKB-AS1FA、PKB-AS1FAC

背上げ1モーターベッドは、昇降モーターの変わりにバーを取り付けます。
上図を参照してピンと割りピンでバーを取付けて下さい。



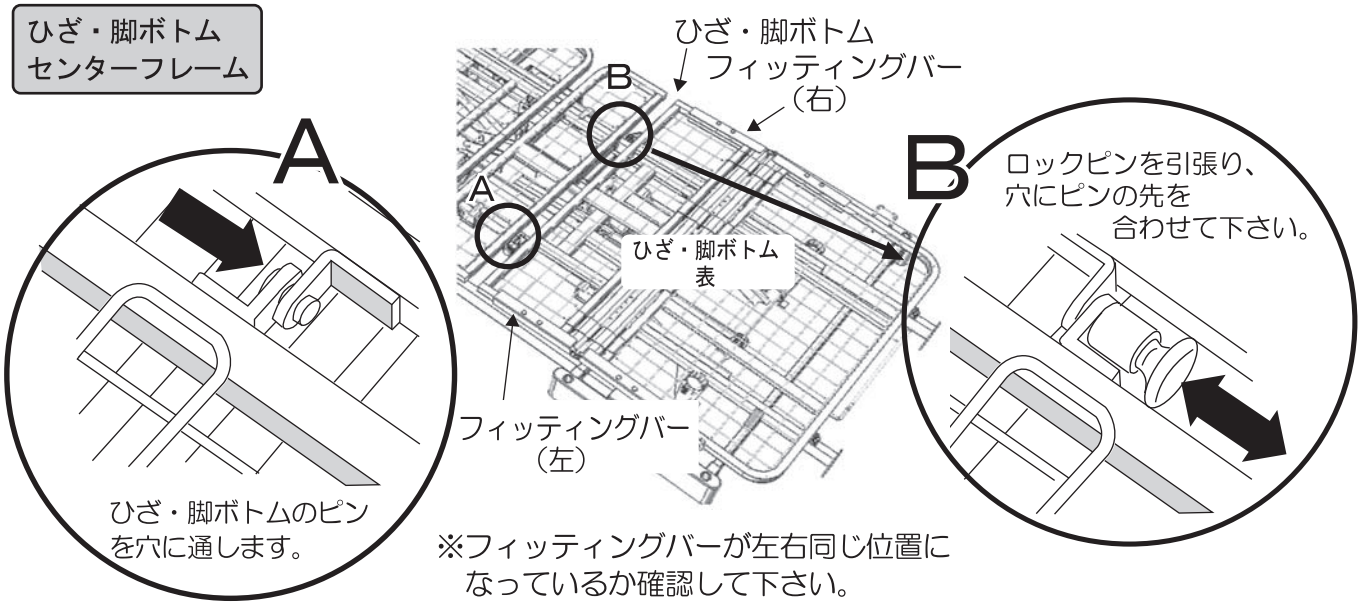
ひざ・脚ボトムを取り付けます

3-1

ひざ・脚ボトム
センターフレーム

センターフレームに、ひざ・脚ボトムを取り付けます。

※指をはさまない様ご注意下さい。
※ひざ・脚ボトムは一体化で取り外しは致しません。



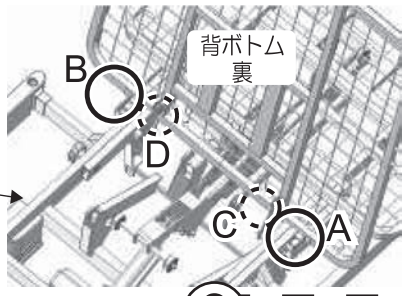
※フィッティングバーが左右同じ位置に
なっているか確認して下さい。

背ボトムを取り付けます

3-2

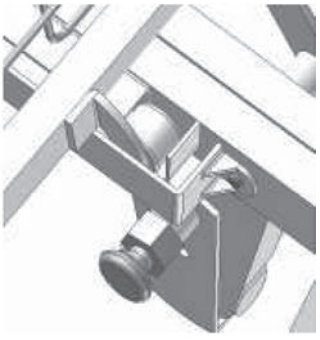
背ボトム
センターフレーム

センターフレームに、
背ボトムを取り付けます。

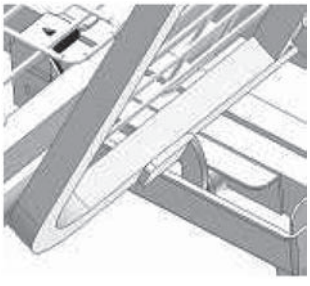


① A.B

背ボトムのローラーをセンターフレーム
のガイドに上から入れて下さい。

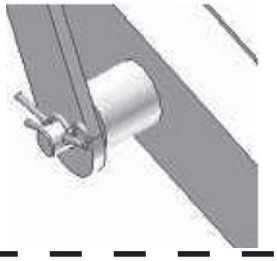


② ネットを傾けて、下図の様
にローラーをガイドの内側
に入れて下さい。



③ C.D

次に背ボトムのバックオフバーをピ
ンに差込み、割りピンで止めて下さ
い。



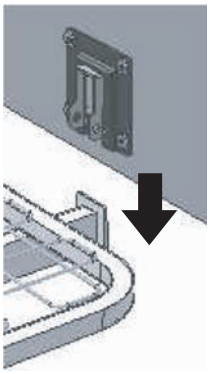
ヘッドボード・フットボードを取り付けます

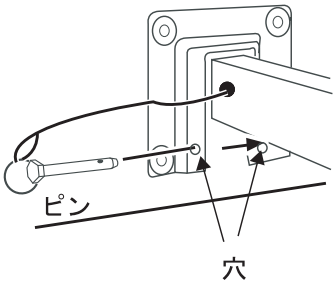
5

ヘッドボード・フットボードを取り付けます。

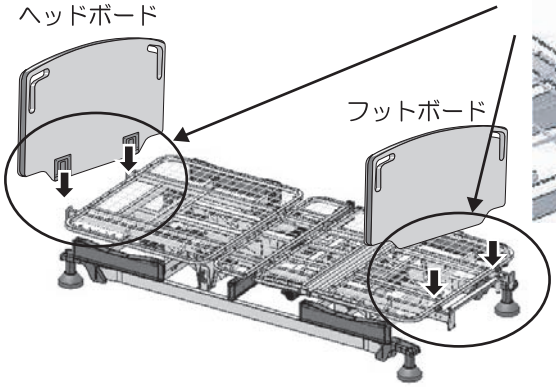
ヘッドボード
フットボード

① 真上から差し込みます

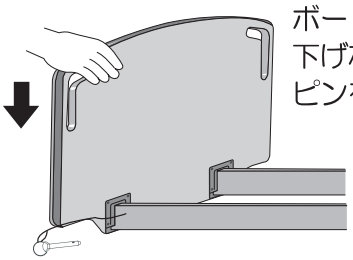




② 本体に付いているピンをボードの金具にしっかりと差し込んで下さい。（4 箇所）



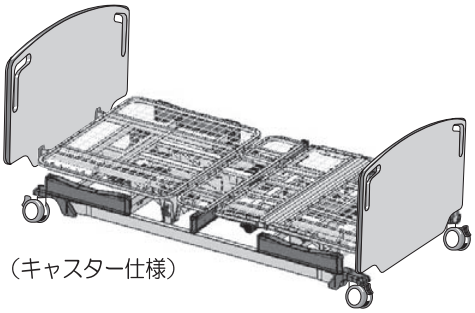
「ヘッドボード・フットボードの固定用ピンが入りづらい、入らない」という症状が出た場合、右図の様に作業を行います。
ご利用者が安全にご利用（伝い歩き等）いただくため、ヘッドボード・フットボードのガタツキを限りなく無くすための構造・設計をしております。



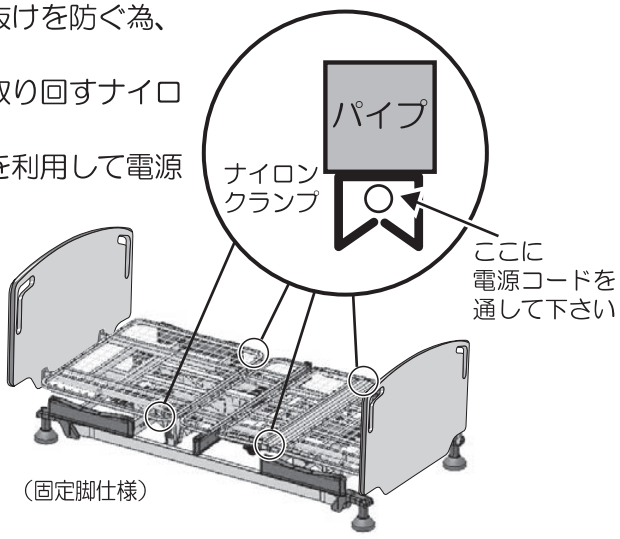
ボードの上部分を押し下げながら荷重を掛けてピンを入れて下さい。

コードの取り回し

ベッドへの各部位でのはさみこみによる断線や抜けを防ぐ為、電源コードを取り回します。
右図（丸印箇所）のパイプ下側に電源コードを取り回すナイロンクランプがあります。
4 箇所のうち、適当な場所のナイロンクランプを利用して電源コードを通して下さい。



（キャスター仕様）



（固定脚仕様）

背ひざ連結バーの切り替えかた

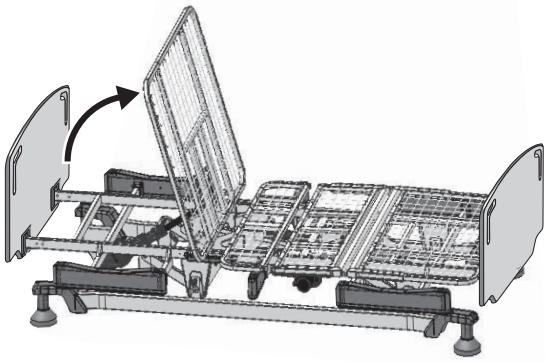
背ひざ連結バーの説明（PKB-AS2FA,PKB-AS1FA）

背ひざ連結バー使用の目的

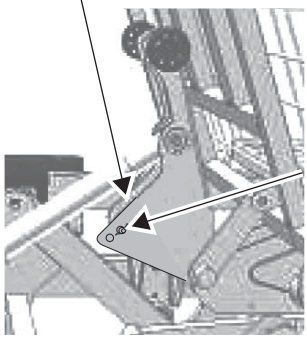
次の操作を行うことにより、背ひざ連動⇔背ひざ単独の切り替えを行うことができます。初期設定は背ひざ連動です。
（※背単独の切り替えを行うと、ライジングモーションは行えません）
（※背単独の場合、動き出すまでに時間がかかります）

背ひざ連動⇔背単独への切り替え

①背ボトムを最高位まで上げて下さい。



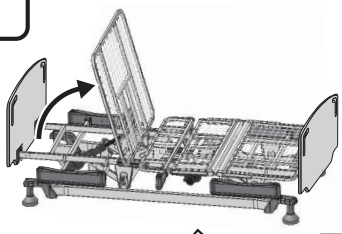
③反対側からピンを外して下さい。



②割りピンを抜いて下さい。その際、指などに怪我をしないようご注意下さい。

※ピンを抜いて、連結バーを外して下さい。
（外した連結バーは連結バー受けで支えます。）
※取り外したピンは元の穴に挿入して、なくさないようにして下さい。

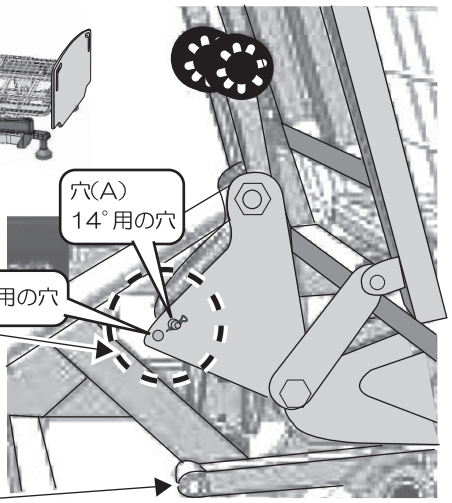
背単独⇔ひざ角度の切り替え



①背ボトムを最高位まで上げて下さい。
②右下図の穴(A)に挿しているピンと割りピンを抜きます。
③連結バーのレバーを引っ張って図中の穴に合わせ、ピンと割りピンを挿して下さい。

※穴の位置でひざ部最大角度(22°または14°)の調整が可能です。
22°に設定した場合、背角度が70°に上げた場合ひざ部角度が10°になります。
工場出荷時は14°に設定しています。

※この時脚ボトムが浮きますが、異常ではありません。

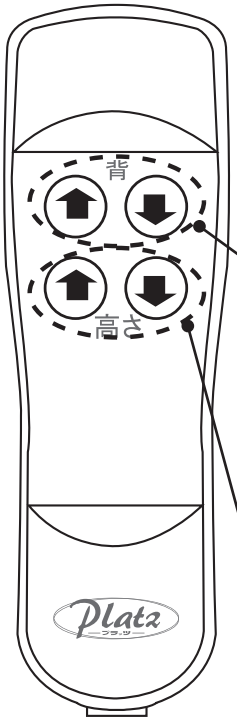


手元スイッチの使い方

●ベッドの背ボトムの角度やベッド全体の高さを手元スイッチ操作で無段階に調節できます。

手元スイッチのボタンを押すと作動し、ボタンを離すとその位置で停止します。
使いやすい位置まで作動してベッドをお使い下さい。

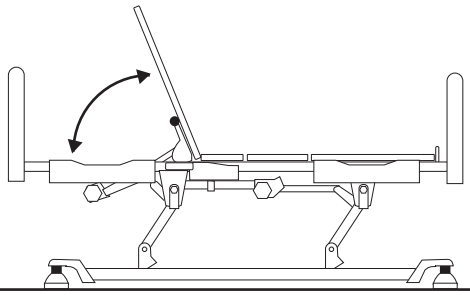
2モーターベッド PKB-AS2FA・PKB-AS2FAC



背ボタン

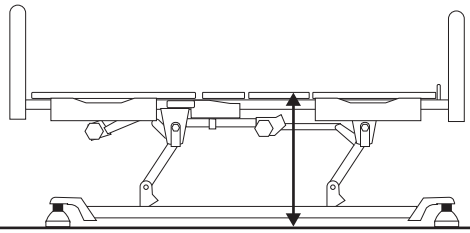
背ボトムの角度を約70°・
ひざ角度を約22°まで
無段階に調節できます。

※ライジングモーションについては
P23をご参照下さい。



高さボタン

床面高さを25～63㎝まで
無段階に調節できます。



⚠ 警告

ベッドを一定の期間使用しない場合や、介護者が長時間ベッドから離れる場合は電源プラグを抜いて下さい。
誤操作による事故の恐れがあります。

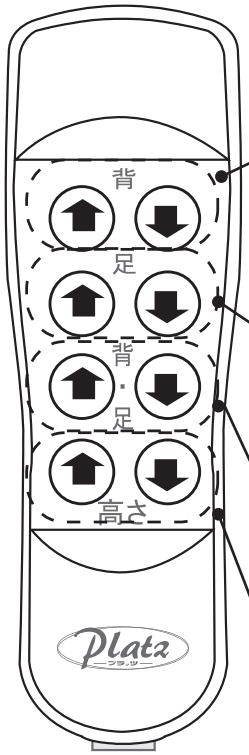
⚠ 警告

操作は必ずベッドに寝た状態で行って下さい。
ベッドに立った状態や座った状態での操作は怪我をする恐れがあり危険です。

2つ以上のボタンを同時に押さないで下さい。
手元スイッチやモーターの故障の原因になります。

手元スイッチの使い方

3モーターベッド PKB-AS3FA・PKB-AS3FAC

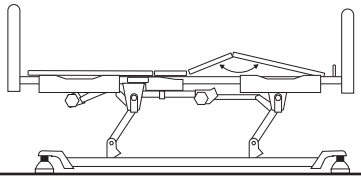


背ボタン

背ボトムの角度を約70°まで無段階に調節できます。

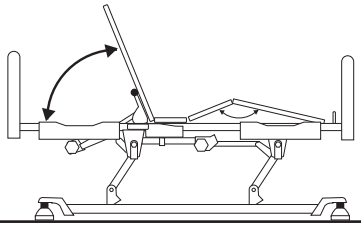
足ボタン

ひざボトムの角度を約17°
まで無段階に調節できます。



背足ボタン

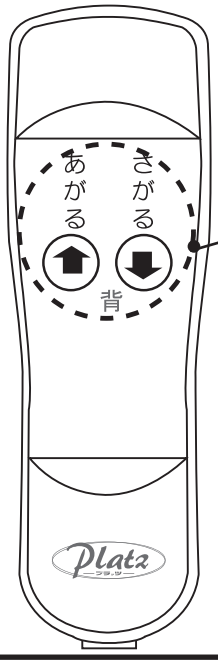
背ボトム・ひざボトムの角度
を同時に調節できます。



高さボタン

床面高さを25～63㎝まで無段階に調節できます。

背上げ1モーターベッドPKB-AS1FA / PKB-AS1FAC



背・ひざ角度ボタン

背上げ角度を最大70°
ひざ上げ角度最大22°まで
無段階に調節できます。

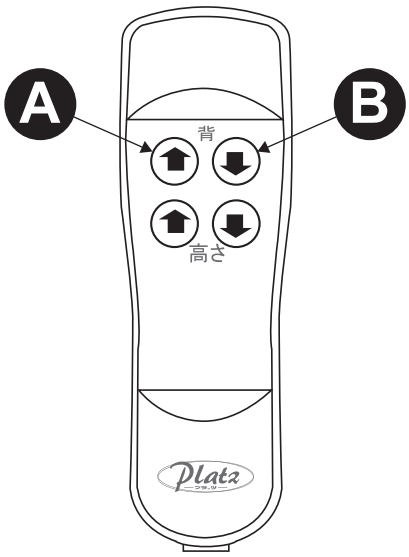
ライジングモーションについて

⚠ 警告

ベッドを一定期間使用しない場合や、介護者が長時間ベッドから離れる場合は、電源プラグを抜いて下さい。誤操作による事故の恐れがあります。

ライジングモーションの説明（PKB-AS1FA、PKB-AS2FA）

ライジングモーションの目的：どの角度においても背とひざの角度は100度以上の為、
腹部圧迫を軽減します。
※特殊なリクライニング動作で背上げ時のお尻のズレを防止します。

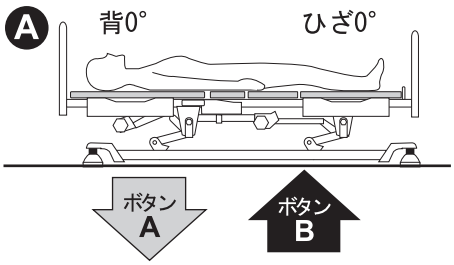


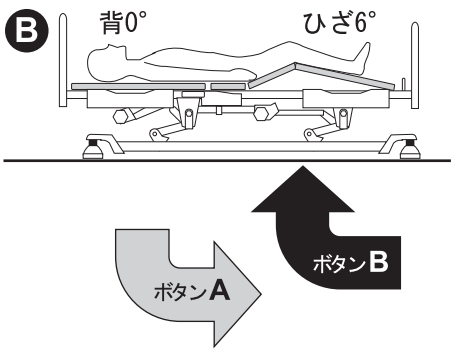
背を上げる場合

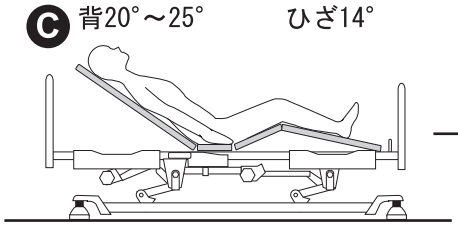
ボタンAを押し続けることにより
①ひざが上がりはじめます。（図B）
②次に背が上がります。（図C）
③一定の角度になるまで、背とひざが上がります。（図D）
④ひざが下がります。（図E）

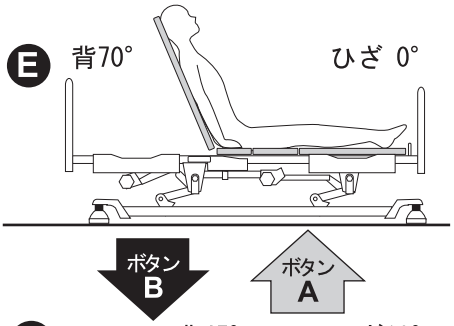
背を下げる場合

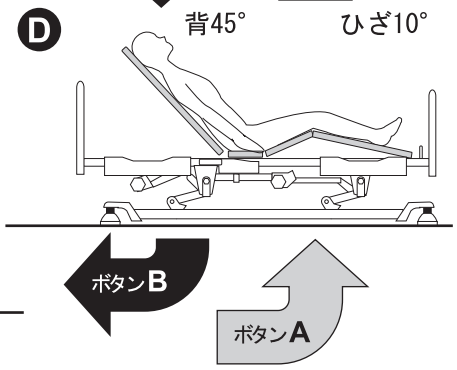
ボタンBを押し続けることにより
①背が下がりはじめ、次にひざが上がりはじめます。（図D）
②一定の角度になるまで、背が下がりひざが上がります。（図C）
③背とひざが下がり、先に背が水平になります。（図B）
④ひざが水平になります。（図A）







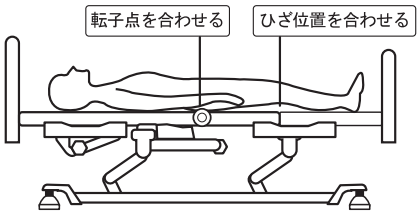


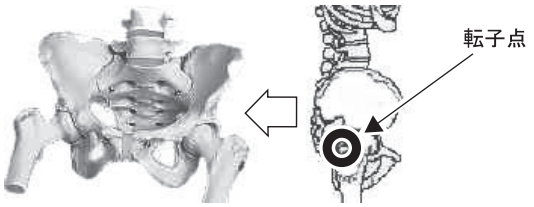


フィッティングバーの設定

正しい姿勢で御使用していただくために

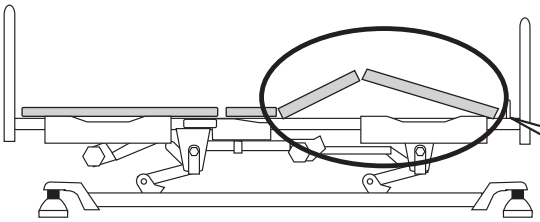
ベッドの側面に◎シールが貼ってあります。これは正しい位置に寝ていただくための印です。転子点をこの印に合わせてご利用下さい。ひざ位置の調節は下記をご参照下さい。

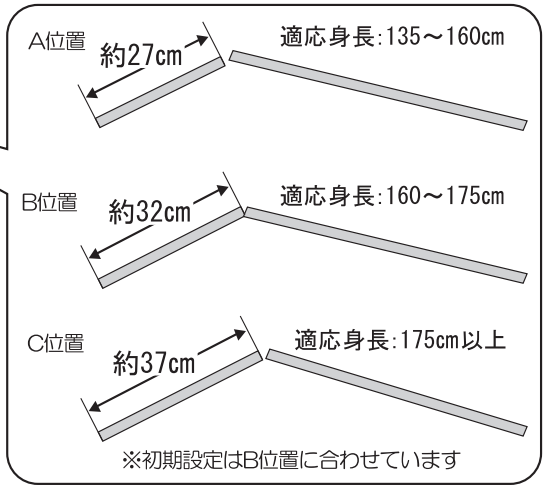




フィッティングの説明

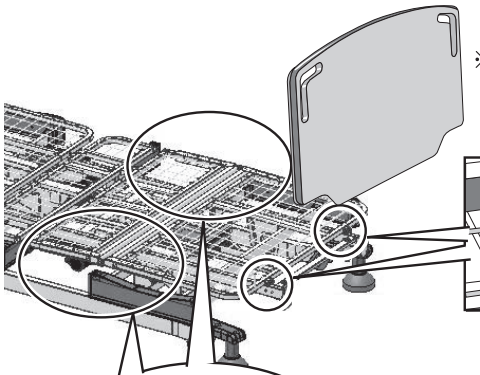
フィッティングの目的：利用者のひざの位置に合わせて、脚ボトムを3段階に調整する事が出来ます。



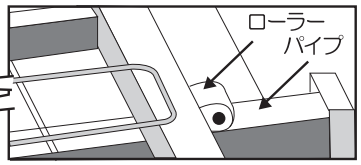


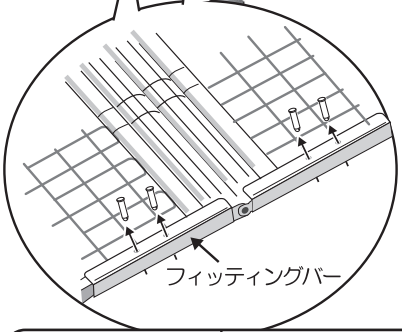
フィッティングバーの調節方法

①左右のフィッティングバーのピンそれぞれ4本を上に外します。
②A位置、B位置、C位置のいずれかを選びフィッティングバーをスライドさせて穴位置を合わせます。
③左右それぞれ4箇所にピンを挿入します。

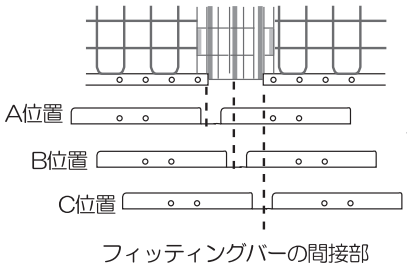


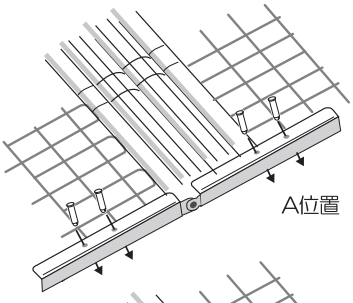
※フィッティングバーの切り換え後は下図のローラーがパイプの上に確実に載っていることを確認して下さい。

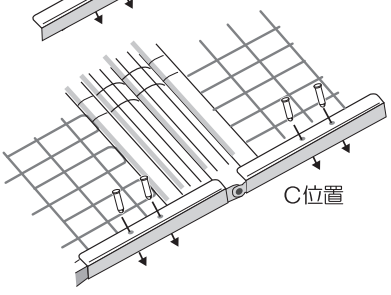




フィッティングバーの間接部が下図の位置に合います。



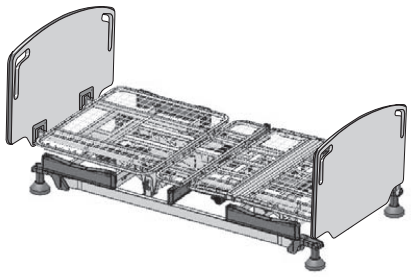




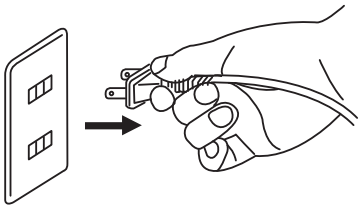
⚠ 注意 機器が破損する恐れがありますので、必ず左右同じ位置に合わせて下さい。

ベッドの分解方法

1 ボトムを水平状態に戻し、背、脚、昇降を一番下まで下げます。



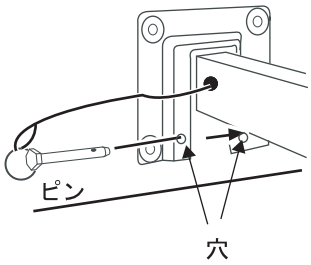
2 電源プラグを抜きます。



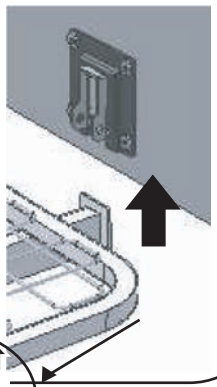
> ⚠ 注意　必ず電源プラグの樹脂部分をお持ちになり、コンセントから抜いて下さい。コードを引っ張ると、断線の原因になります。

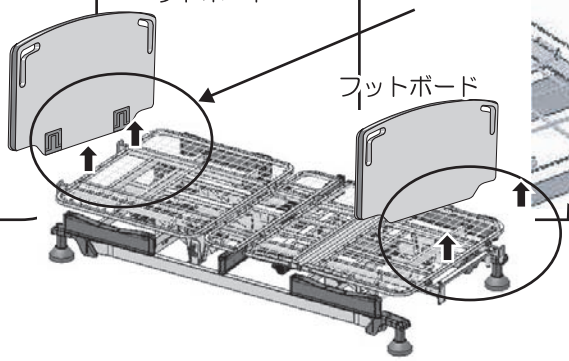
3 ヘッド・フットボードを本体から取り外します。

①ボードの下にあるピンを横方向に抜きます。（4箇所）



②真上に持ち上げます。



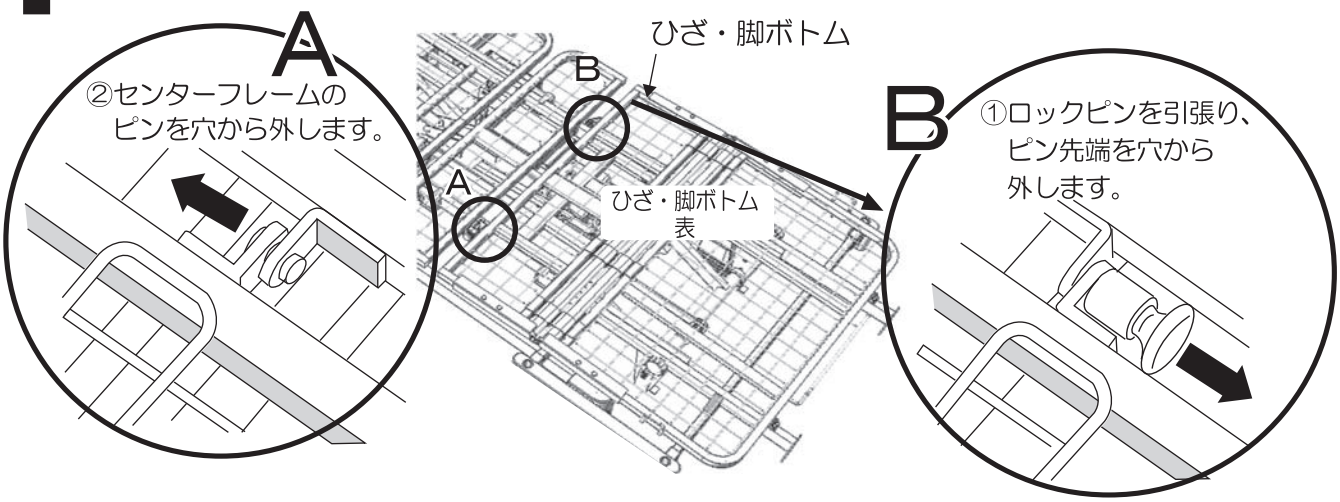


※移乗介助、頭部治療、上肢、下肢訓練などの際にも、ヘッド、フットボードを取り外して使用して頂くことが可能です。

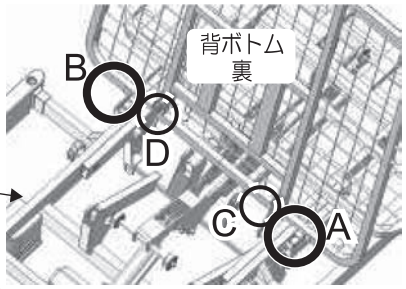
> ⚠ 注意　ストレッチャーへ移乗する際や介助される際、頭側及び脚側からボードに体重をかけないで下さい。木部が破損する恐れがあります。

ベッドの分解方法

4 センターフレームからひざボトムを取り外します。

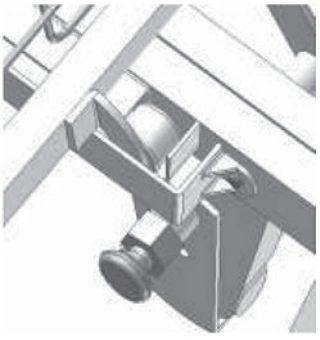


5 背ボトムを外します。



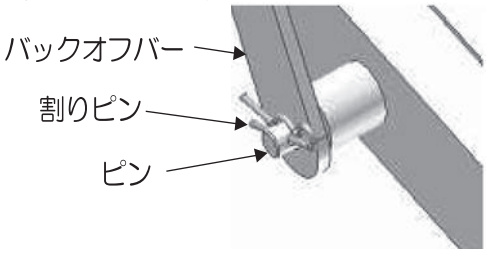
A . B

背ボトムのローラーをセンターフレームのガイドから抜きます。



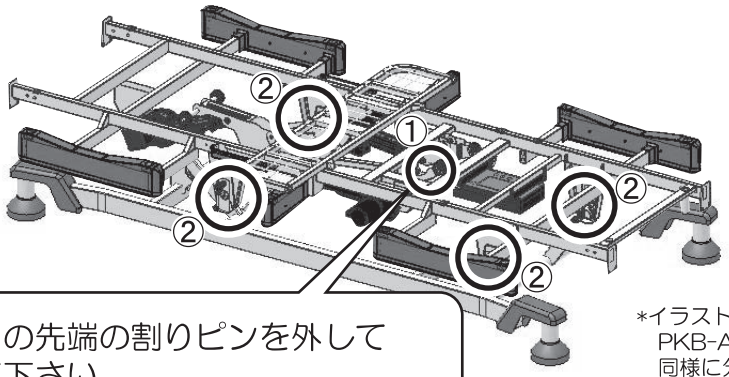
C . D

部割りピンを抜いて、ピンからバックオフバーを外します。外した割りピンは元の穴に挿し込んで下さい。



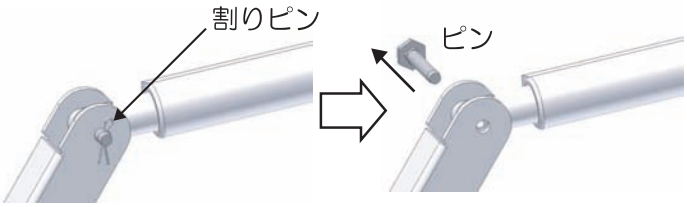
ベッドの分解方法

6 下記の要領でセンターフレームを取り外して下さい。

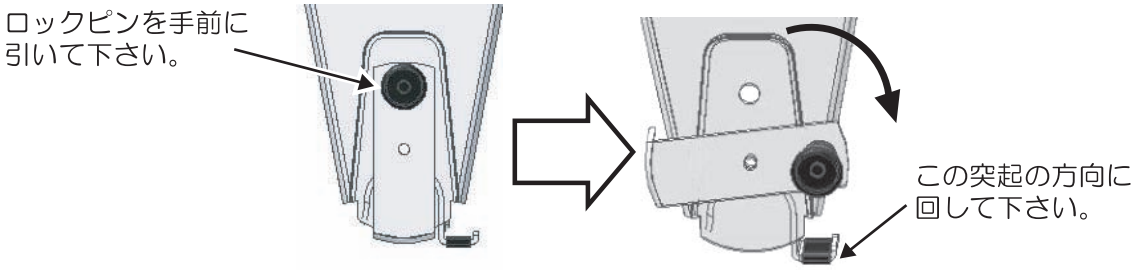


*イラストはPKB-AS3です
PKB-AS1、PKB-AS2も
同様に分解して下さい

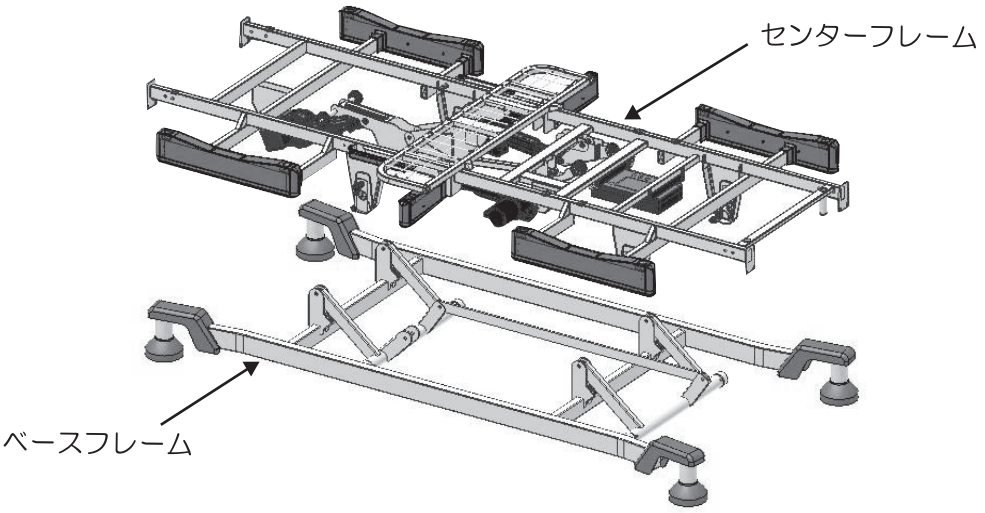
①昇降モーターの先端の割りピンを外して
ピンを外して下さい。



②センターフレームのロックピンを引いて回転させて下さい。（4箇所）



③センターフレームを取り外して下さい。

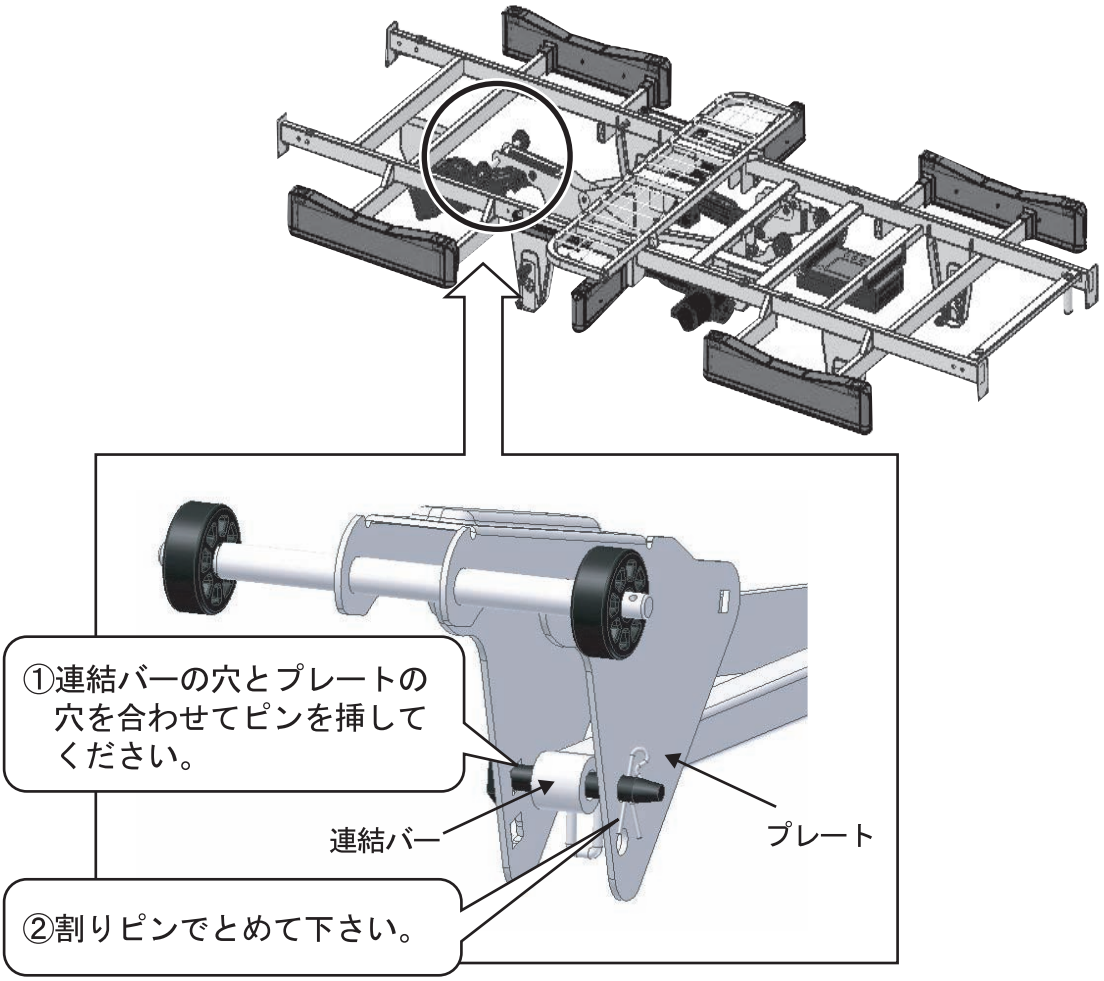


ベッドの分解方法

7

連結バーを外している場合は、下図の様に連結バーを穴にはめてピンでとめて下さい。

背上げ1モーターベッド PKB-AS1FA、PKB-AS1FAC
2モーターベッド PKB-AS2FA、PKB-AS2FAC



故障について

製品が動作しないときは、下記項目を確認して下さい。

症状	確認	処置
製品が 動作しない	電源プラグが抜けていませんか？	電源プラグをコンセント（AC100V） に差し込んで下さい。
	延長コードの プラグが抜けていませんか？	延長コードのプラグが抜けていないか、 延長コードに故障がないかを必ず確認 して下さい。
	電源プラグが破損していませんか？	販売店または弊社にご相談下さい。
	手元スイッチ、またはモーターの コードが抜けていませんか？	手元スイッチ、およびモーターの コネクタの差込口に差し込んで下さい。
	ご家庭のブレーカーが とんでいませんか？	ブレーカーを確認して下さい。

保証とアフターサービス

よくお読み下さい

■サービスを依頼される前に、取扱説明書の26ページ「故障について」の項目にしたがって確認して下さい。
それでも直らない場合は、お買い上げの販売店か下記フリーコールまでご連絡下さい。

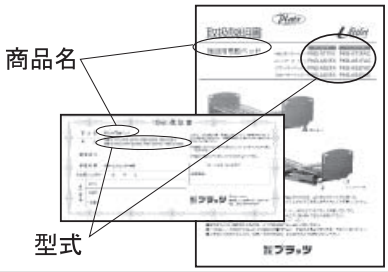
フリーコール
携帯・PHS・OK

0120-77-3433

《平日　午前9時～午後5時　土日祝祭日除く》

ご連絡いただきたい内容

- 商品名及び型式
- 故障内容（出来るだけ詳しく）
- ご住所/お名前/お電話番号
- お買い上げ日
- お買い上げの販売店



保証書（別添付）
お買い上げ日/販売店/お名前を必ず記入し、保証書の内容をよくお読みになって大切に保管して下さい。（※保証書の再発行はいたしません。）

保証期間について
保証期間はお買い上げ日から１年間です。保証期間内は、保証書の記載内容に基づき無料で修理いたします。但し、保証期間内でも有料修理になる場合がありますので、詳しくは保証書の内容をご覧下さい。

保証期間を過ぎている場合
修理及び部品交換にて対応可能であれば、有料にて修理いたします。

修理代について
修理代は、部品料、出張基本料、技術料で構成されます。
●部品料…修理で使用した部品代です。
●基本出張料…お客様のご依頼により、技術者がお届け先まで出張する際に発生する費用です。
●技術料…製品の診断・故障箇所の修理等の作業にかかる費用です。

保証部品の保有期間
弊社では、このベッドの補修部品を本体製品の製造打ち切り後6年間の保有・供給といたします。

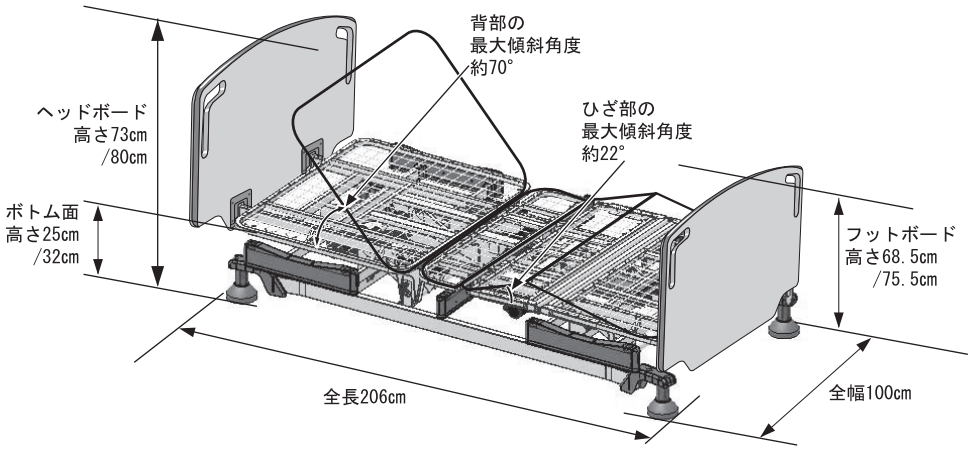
耐用年数
弊社法定耐用年数を以下の通りといたします。
●ベッド（折りたたみを含まない）：6年
●周辺機器（マットレスを含まない）：6年

モーターの変換
1モーターから2モーター、又は3モーターへの変更、
2モーターから3モーターへの変更をご希望の場合は、弊社へご連絡下さい。

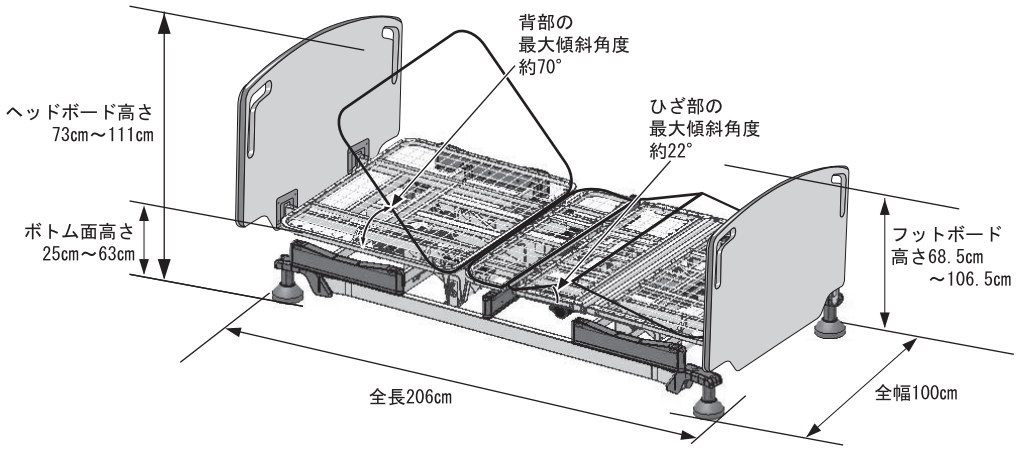
プラッツネットワーク

■本　　社	〒816-0921	福岡県大野城市仲畑２丁目8-28	TEL:092-584-3434
■関東支店	〒105-0014	東京都港区芝２丁目16-9	TEL:03-5427-8033
■東海支店	〒485-0082	愛知県小牧市村中足中代927	TEL:0568-42-0588
■関西支店	〒541-0046	大阪府大阪市中央区平野町4-6-4-2Ｆ	TEL:06-6233-2105
■九州支店	〒816-0921	福岡県大野城市仲畑２丁目8-28（本社内）	TEL:092-584-3433

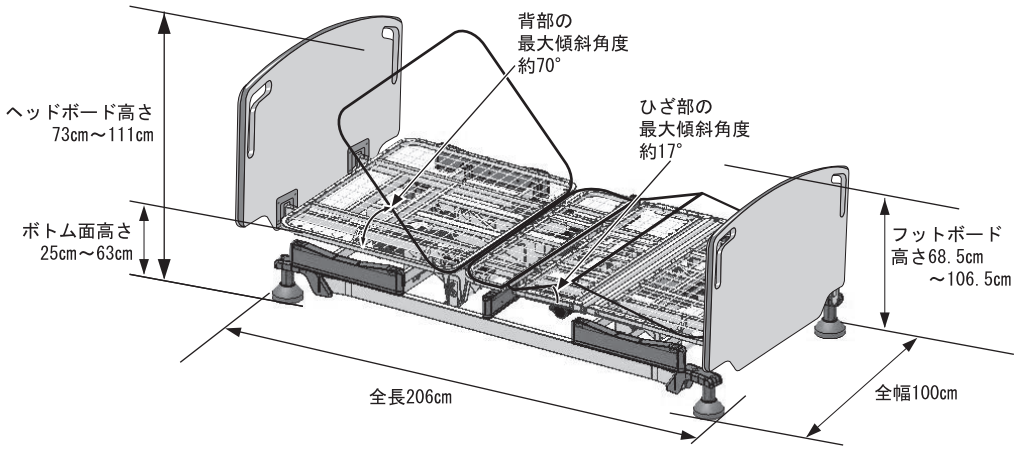
商品の仕様

品　番	PKB-AS1FA・PKB-AS1FAC
商品名	施設用背上げ１モーターベッド
ベッド寸法	
商品質量	・ベースフレーム　22.0kg　キャスター仕様：＋1.6kg ・センターフレーム　37.5kg ・背ボトム、ひざボトム・脚ボトム　19.0kg ・ヘッドボード・フットボード　13.0kg
梱包サイズ 梱包質量	・1900×　940×250mm　27.0kg ・2090×1015×270mm　44.5kg ・1030×　965×130mm　22.0kg ・1010×　655×125mm　16.0kg
材　質	本体ユニット：スチール、ABS樹脂 木部：ＭＤＦプリント化粧合板、PUコーティング
電動機能	無段階自在式 背上げ（背ひざ同時運動）
ボトム形状	通気性に優れ、体にやさしくフィットするスチールメッシュ方式 ボトム形状は４ブロックに分けてあります
その他の特徴	・中央部に収納タイプのサイドレール受けホルダー ・足元にサイドレール受け置きホルダー ・安全性に配慮した4輪単独ロック、直径10㎝双輪キャスター(キャスター仕様)
定格電圧	ＡＣ100V、50/60Ｈｚ
定格消費電力	70W
最大使用者体重	120ｋｇ
原産国	本体：ベトナム　木部：中国

商品の仕様

品　番	PKB-AS2FA・PKB-AS2FAC
商品名	施設用2モーターベッド
ベッド寸法	
商品質量	・ベースフレーム　22.0kg　キャスター仕様：＋1.6kg ・センターフレーム　39.0kg ・背ボトム、ひざボトム・脚ボトム　19.0kg ・ヘッドボード・フットボード　13.0kg
梱包サイズ 梱包質量	・1900×　940×250mm　27.0kg ・2090×1015×270mm　46.0kg ・1030×　965×130mm　22.0kg ・1010×　655×125mm　16.0kg
材　質	本体ユニット：スチール、ABS樹脂 木部：MDFプリント化粧合板、PUコーティング
電動機能	無段階自在式 背上げ（背ひざ同時運動）昇降
ボトム形状	通気性に優れ、体にやさしくフィットするスチールメッシュ方式 ボトム形状は４ブロックに分けてあります
その他の特徴	・中央部に収納タイプのサイドレール受けホルダー ・足元にサイドレール受け置きホルダー ・安全性に配慮した4輪単独ロック、直径10㎝双輪キャスター(キャスター仕様)
定格電圧	ＡＣ100V、50/60Ｈｚ
定格消費電力	120Ｗ
最大使用者体重	120ｋｇ
原産国	本体：ベトナム　木部：中国

商品の仕様

品　番	PKB-AS3FA・PKB-AS3FAC
商品名	施設用3モーターベッド
ベッド寸法	
商品質量	・ベースフレーム　22.0kg　キャスター仕様：＋1.6kg ・センターフレーム　40.0kg ・背ボトム、ひざボトム・脚ボトム　19.0kg ・ヘッドボード・フットボード　13.0kg
梱包サイズ 梱包質量	・1900×　940×250mm　27.0kg ・2090×1015×270mm　47.0kg ・1030×　965×130mm　22.0kg ・1010×　655×125mm　16.0kg
材　質	本体ユニット：スチール、ABS樹脂 木部：ＭＤＦプリント化粧合板、PUコーティング
電動機能	無段階自在式 背上げ、ひざ上げ、昇降
ボトム形状	通気性に優れ、体にやさしくフィットするスチールメッシュ方式 ボトム形状は４ブロックに分けてあります
その他の特徴	・中央部に収納タイプのサイドレール受けホルダー ・足元にサイドレール受け置きホルダー ・安全性に配慮した4輪単独ロック、直径10㎝双輪キャスター(キャスター仕様)
定格電圧	ＡＣ100V、50/60Ｈｚ
定格消費電力	120Ｗ
最大使用者体重	120ｋｇ
原産国	本体：ベトナム　木部：中国

株式会社プラッツ

〒816-0921
福岡県大野城市仲畑2丁目8-28

'10.01月 作成
TS100102